

## YTGuard 利用規約

この利用規約(以下、「本利用規約」といいます。)は、株式会社 YTGATE(以下、「当社」といいます。)が提供するオンライン決済の最適化サービス(以下、「本サービス」といいます。)の利用に関する条件を定めるものです。

### 第1章 総則

#### 第1条 規約の承諾

1. 本サービスは、本利用規約の定めに従って、利用するものとします。
2. 本サービスは、予め本利用規約に同意した上で、利用を開始するものとします。なお、本利用規約に同意しない場合は、本サービスを利用することはできません。

#### 第2条 定義

本利用規約における用語の意味は、次の各号に定めるところによります。

1. 「本利用契約」とは、当社と契約者との間で締結される本サービスの提供及び利用に関する契約をいいます。
2. 「契約者」とは、当社と本利用契約を締結した者をいいます。
3. 「ユーザー」とは、契約者の役員又は従業員のうち、アカウントを有する者をいいます。
4. 「管理者」とは、ユーザーのうち、本サービスの利用をする上での責任者として、契約者が当社に通知した者をいいます。
5. 「アカウント」とは、本サービスを利用するための権限をいいます。
6. 「アカウント情報」とは、ユーザーがアカウントに基づいて本サービスを利用するためには必要な ID、パスワード等の情報をいいます。
7. 「パスワード」とは、ID と組み合わせて、ユーザーとその他の者を識別するために用いられる符号をいいます。
8. 「ID」とは、パスワードと組み合わせて、ユーザーとその他の者を識別するために用いられる符号をいいます。
9. 「知的財産」とは、特許権、実用新案権、意匠権(これらの登録を受ける権利を含みます。)、商標権、著作権、営業秘密、限定提供データその他の知的財産をいいます。
10. 「本不正検知ベンダー」とは、当社が本サービスを提供するにあたり利用している不正検知サービスの提供事業者をいう。

#### 第3条 規約の範囲

1. 当社が契約者に対して発する第 18 条所定の通知は、本利用規約の一部を構成するものとします。
2. 当社が本サービスの提供において提示する案内及び注意(以下、これらを総称して「ご利用案内等」といいます。)は、本利用規約の一部を構成するものとします。
3. 本利用規約とご利用案内等の定めが異なる場合は、本利用規約が優先されるものとします。

## 第4条 規約の変更

1. 当社は、以下の場合には、当社の裁量により、本利用規約を変更できるものとします。
  - (1) 本利用規約の変更が、本サービスのユーザー一般の利益に適合するとき
  - (2) 本利用規約の変更が、本利用規約及び本サービスの目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更にかかる事情に照らして合理的なものであるとき
2. 当社は、前項の規定により本利用規約を変更する場合には、変更後の本利用規約の効力発生日までの相当期間、本利用規約を変更する旨及び変更後の本利用規約の内容とその効力発生日を当社のウェブサイトに掲示する方法、その他当社が別途定める方法により、契約者に対して通知します。変更後の本利用規約は、当社が別途定める場合を除いて、当社のウェブサイトに掲載した時点より効力を生じるものとみなします。
3. 契約者は、本利用規約の変更が効力を生じた日以降に本サービスを継続して使用することにより、変更後の本利用規約に従うことについて同意したものとみなします。

## 第5条 本サービスの内容

1. 本サービスは以下のサービスを有しております、具体的な内容は当社が定めるものとします。
  - (1) 承認率可視化サービス
  - (2) 不正検知サービス
  - (3) カゴ落ち防止サービス
  - (4) (1)～(3)に関連した各種機能

## 第2章 本サービスの利用方法及び契約者の義務・責任

### 第6条 利用方法

1. ユーザーは、当社が案内するウェブサイトから申込を行い、本サービスを利用するものとします。

### 第7条 アカウント

1. 契約者は、本利用契約の締結後、当社に対して、ユーザーとしたい者の人数、及び、アカウントを設定するために必要な情報を提供するものとします。
2. 当社は、前項の情報提供を受けた後、契約者に対して、ユーザーのアカウント情報を提供するものとします。
3. 契約者は、いかなる場合においても、ユーザーのアカウント情報を当該ユーザー以外の第三者に開示、譲渡又は貸与してはならないものとします。また、契約者は、ユーザーに対して、アカウント情報を第三者に開示、貸与、漏洩又は譲渡をしないよう厳重に管理させるとともに、ユーザーのアカウント情報の使用について一切の責任を負うものとします。
4. 第三者がユーザーのアカウント情報を用いて本サービスを利用した場合、当該行為は契約者

の行為とみなされるものとし、契約者はかかる利用についての利用料金の支払いその他の一切の債務を負担するものとします。

5. 契約者は、ユーザーのアカウント情報が第三者に利用され、又は、利用される可能性があることを認識したときは、速やかに当社に通知するものとし、また、当社の指示に従うものとします。
6. 当社は、ユーザーのアカウント情報が、第三者に利用されたことに起因して契約者に生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。
7. 契約者及びユーザーは、本サービスの利用に際してユーザーに関する情報を登録する場合、真実かつ最新の情報を入力するものとし、登録した情報に変更が生じた場合には、速やかに変更するものとします。
8. 契約者及びユーザーは、ユーザーのアカウントに関して、不正な利用がなされている可能性がある場合には、速やかに当社に報告するものとします。

#### 第8条 管理者

1. 契約者は、ユーザーの中から管理者を定めて、当社に通知するものとします。
2. 本サービスに関する当社と契約者との間の連絡、確認等は、原則として、管理者を通じて行うものとします。

#### 第9条 契約者の義務・責任

1. 契約者は、本サービスを利用するためには必要な装置、設備、環境等を自ら準備するものとします。
2. 当社が、契約者に対して、本サービスを利用するための装置、設備、環境等を指定した場合には、契約者は、当該装置、設備、環境等を準備するものとします。
3. 契約者は、本サービスに関して、当社に提供した情報について変更があった場合には、遅滞なく当社に通知するものとします。
4. 契約者は、本サービスが、法人向けのサービスであり、消費者向けのサービスではないことを理解した上で、本サービスを利用するものとします。
5. 契約者は、本サービスに関して、法令に違反しないこと、及び、第三者の知的財産を侵害しないことを保証します。

#### 第10条 契約者による PCI DSS への準拠

1. 契約者は、本サービスを利用するにあたり、フル桁のカード情報(以下、「PAN」といいます。)を提供する場合には、PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard)に準拠していることを保証するものとします。
2. 契約者が、本サービスにおいて PAN を利用する機能を希望する場合には、事前に当社に書面により申請(以下「本申請」といいます。)するとともに、PCI DSS に準拠していることを示す有効な証明書(以下「本証明書」といいます。)を提出するものとします。
3. 当社は、契約者が、本申請及び本証明書を提出した場合には、速やかに、PAN を利用するため

の機能の有効化を行うものとします。

## 第11条 データの保存・バックアップ

1. 当社は、ユーザーによる本サービスの利用に関する各データについては、少なくとも以下の期間保存することを保証します。
  - (1) アカウント情報：ユーザーがアカウントを利用している間
  - (2) 決済データ：取引時から 2 年間
  - (3) 不正検知データ：取引時から 3 年間
  - (4) 請求情報：請求時から 7 年間
  - (5) カスタマーサポート履歴：サポート対応の完了から 1 年間
2. 契約者は、本サービスに関するデータについて、自らの責任でバックアップを行うものとし、当社は、前項の場合を除き、本サービスに関するデータの保管、保存、バックアップ等について、一切責任を負わないものとします。
3. 当社は、本サービス利用時のログデータは PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard) に準拠した環境で保存することを保証します。

## 第12条 禁止事項

契約者及びユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

- (1) 法令、裁判所の判決、命令、又は法令上拘束力のある行政措置に違反する行為
- (2) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれのある行為
- (3) 反社会的勢力に対する利益供与その他の協力行為
- (4) 当社のサーバー又はネットワークへの不正アクセス行為、及び、他のユーザーのアカウントへの不正アクセス行為
- (5) 当社のサーバ等の機器に過剰な負荷をかける行為(合理的な範囲を超えるリクエストの送信行為等)
- (6) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (7) 本サービスを通じて提供されるコンテンツ、ソフトウェア、データ等に関して、当社又は第三者の知的財産、名誉権、プライバシー権、その他法令上又は契約上の権利を侵害する行為
- (8) 本サービスのソースコードの解析、変更、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等の行為
- (9) 本サービスの第三者への販売、貸与、サブライセンス、再販等の行為
- (10) 本サービスと競合する事業の研究、開発又は分析を目的として本サービスを利用する行為
- (11) 当社、他の契約者又は他のユーザーに成りすます行為又は意図的に虚偽の情報を本サービスに入力する行為
- (12) 詐欺行為、マネーロンダリング、児童ポルノ、違法薬物取引、その他の違法行為に連する目的で本サービスを利用する行為

(13) その他、当社が不適切と判断する行為

第13条 個人情報

1. 当社は、個人情報保護法等の法令、及び、当社のプライバシーポリシーに基づいて、適切に取り扱うものとします。
2. 契約者は、個人情報保護法、及び、国外の個人情報に関する法律を遵守して、本サービスを利用するものとします。
3. 契約者が当社に対して個人情報を提供する場合には、契約者は、事前に、当社が当該個人情報を本不正検知ベンダーに提供することについて本人の同意を得なければならないものとします。

第14条 解約

1. 次の各号に掲げる事由が生じた場合には、当社は、契約者に事前に通知することなく、契約者による本サービスに対するアクセスを禁止し、また、本利用契約を解約することができます。
  - (1) 契約者が本利用契約又は本利用規約の条項に違反し、当該違反の治癒を求める催告の受領後 14 日以内にかかる治癒がなされなかった場合、又は当該違反の治癒が不可能な場合
  - (2) 契約者について支払停止若しくは支払不能となり、又は、破産手続開始、民事再生手続開始若しくは会社更生手続開始その他これらに類する手続開始の申立てがあった場合
  - (3) 契約者が振り出し若しくは引き受けた手形若しくは小切手が不渡りとなった場合、又は手形交換所の取引停止処分その他これに類する措置を受けた場合
  - (4) 契約者が仮差押え若しくは仮処分の命令を受け、その効力が 15 日以上継続した場合、又は差押え若しくは競売の申立てを受けた場合
  - (5) 契約者が解散したとき(合併による場合を除く。)、清算開始となったとき、又は事業の全部(実質的に全部の場合を含む。)を第三者に会社分割若しくは譲渡した場合
2. 当社が、前項の規定に基づき本利用契約を解約した場合には、契約者は期限の利益を喪失し、直ちに本サービスの利用料金を支払わなければなりません。
3. 第 1 項の規定は、当社から該当する契約者に対する損害賠償請求を行うことを妨げるものではありません。また、当社が前項に定める措置を行ったことについて、当社は一切損害賠償義務を負いません。

第3章 本サービスの運営

第15条 本サービスの停止

1. 契約者の本利用規約に違反する行為を発見した場合、当社は直ちに契約者によるアクセスを遮断し、影響を受けた本サービスを一時停止又は終了し、その他の当社が適切と判断するあ

らゆる措置をとる場合があります。

2. 本サービスを継続して提供することが法律に違反し、又は当社のネットワーク若しくは契約者に対して有害であると当社が判断した場合、当社は本サービスを終了又は一時停止する権利を留保します。

#### 第16条 本サービスの休止

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、本サービスの提供を休止することができるものとします。
  - (1) 本サービスの保守をするために必要な場合
  - (2) 本サービス又は当社のシステム等に障害が発生した場合
  - (3) その他やむを得ない事由がある場合
2. 当社は、契約者に対して、前項に基づき本サービスの提供を休止(但し、1分以下の休止を除きます。)する場合には、事前に1時間を超える休止の場合には3ヶ月前に、また、1時間以下の休止の場合には1か月前に、契約者に通知するものとします。但し、緊急時等のやむを得ない場合はこの限りではありません。

#### 第17条 契約者の環境へのアクセス

契約者は、当社が、契約者が本サービスを利用する際の環境に対して、保守、第12条に規定する禁止事項に関する調査、並びに、法的機関又は第三者と協力して行う不正の疑いがある行為の調査を行うことを目的としてアクセスすることを承諾するものとします。

#### 第18条 当社からの通知

1. 当社は、契約者に対して、オンライン上の表示その他当社が適当と考える合理的な方法により、隨時必要な事項を通知できるものとします。
2. 前項の通知は、当社が当該通知をオンライン上に表示その他契約者が閲覧可能な状態にした時点で効力が発生するものとみなします。

#### 第19条 著作権等

1. 本サービスにおいて当社が提供するコンテンツ、画面デザイン、その他本サービスに関するものの知的財産その他一切の権利は当社に帰属します。
2. 契約者及びユーザーは、本サービスを利用して送信する画像について、その著作物に関する全ての権利(著作権法第27条及び第28条に定める権利を含みます。)を、送信時に、当社に対し無償で譲渡するものとし、著作人格権を含む一切の権利を行使しないものとします。

#### 第20条 責任の限定及び免責

1. 当社は、本サービスに事実上又は法律上の瑕疵(安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティ等による欠陥、エラー又はバグ、権利侵害などを含みます。)がないことについて、明示的にも黙示的にもいかなる保証もしておりません。当社は、

契約者に対して、かかる瑕疵を除去して本サービスを提供する義務を負いません。

2. 当社は、本サービスの精度、性能、機能等について、明示的にも黙示的にもいかなる保証もしていません。
3. 当社は、本サービスの利用に関して、契約者に発生した損害について、当社に故意又は重過失がある場合を除き、一切責任を負いません。
4. 当社は、契約者において、本サービスに関連して発生した損害について、当社に故意又は重過失がある場合を除き、一切責任を負いません。
5. 当社は、本サービスに関して契約者と他の契約者、又は第三者や利用機関等との間において生じた取引、連絡、紛争等について一切責任を負いません。
6. 当社は、本サービスを提供するにあたり、当社が第三者から提供を受けて利用している設備（レンタルサーバ、通信設備等）、又は、サービスに起因する本サービスの停止について一切責任を負いません。
7. 当社が契約者に対して責任を負う場合には、当社は、契約者が現実かつ直接に被った通常の損害(逸失利益等を含みません。)についてのみ賠償する責任を負うものとし、かつ、当該賠償額は、契約者が当社に支払った過去3か月分の本サービスの利用料金を上限とします。
8. 契約者は、本不正検知ベンダー及び本不正検知ベンダーの関連会社(直接的又は間接的に、不正検知ベンダーを支配する、不正検知ベンダーによって支配される、又は不正検知ベンダーと共に支配下にあるその他の事業体を意味します。)に対して、本サービスに関連する一切の責任(間接損害、偶発的損害、結果的損害、特別損害、懲罰的な損害等を含みます。)について免責するものとします。

## 第4章 その他全般

### 第21条 権利の譲渡禁止

契約者は、本サービスの提供を受ける権利を第三者に共有、譲渡、売買、名義変更、質権の設定その他の担保に供する等の行為をしてはなりません。

### 第22条 反社会的勢力の排除

1. 当社及び契約者は、自らが本利用契約締結日現在、以下のいずれにも該当せず、かつ、将来にわたっても該当しないこと及び暴力団の排除等に関する各都道府県が制定する条例を遵守することを確約するものとします。
  - (1) 暴力団
  - (2) 暴力団員
  - (3) 暴力団準構成員
  - (4) 暴力団関係企業
  - (5) 総会屋等、社会運動標ぼうゴロ又は特殊知能暴力団等
  - (6) その他前各号に準ずる者
2. 当社及び契約者は、自ら又は第三者を利用して以下のいずれかに該当する行為を行わないこ

とを確約するものとします。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
- (4) 風説を流布し、偽計を用い若しくは威力を用いて、相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
- (5) その他前各号に準ずる行為

#### 第23条 存続条項

本利用規約が終了した場合でも、第7条(アカウント)、第9条(契約者の義務・責任)、第11条(データの保存・バックアップ)、第18条(著作権等)乃至第20条(権利の譲渡禁止)、本条乃至第25条(合意管轄)の規定は、引き続き効力を有するものとします。

#### 第24条 準拠法

本利用規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

#### 第25条 合意管轄

本サービスに起因又は関連して契約者と当社との間に生じた紛争については、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。